# クラスだより こひつじ3組 11月号

日が短くなり、冬の訪れを感じますね。11月になり友達同士の 関係性がぐっと深まってきました。外遊びでは子どもたち同十で 誘い合い10名以上で鬼ごっこをして遊んでいたり、今まで関わり の少なかった子同士が「一緒に遊ぼう」と誘い合っていたり…。1 つのことをやり遂げる経験(運動会、ハロウィン計画)が様々な 心の育ちへと繋がることを。日々感じています。涙を流す子に寄 り添った後、解決まで子どもたちで助け合えることも増えているこ ひつじ3組。就学を見据え、子どもたちを力を信じながら、次のス テップに向かえるような手助けを意識し過ごしていきますね。



鬼チームで、  $1, 2, 3 \sim \cdots 10$ 捕まえるぞー!

## ハロウィンパーティー

2学期スタートから約2か月かけて取り組んだハロウィン計画。買い出しメンバーで <mark>責任を持ち</mark>おかしを購入し、10/31ハロウィンパーティー当日を迎<mark>えました。大学芋</mark> **のクッキング**では、しっとり甘さ控えめの大学芋が完成♡「上品な匂いがする~」と 香りも楽しみながら、さつまいも本来の味を感じることができました。 おかしをもらう時 はちょっぴり勇気を出して「トリックオアトリート」と!テーブルにおやつの盛り合わせを 1皿渡し、自分たちで取り分ける方式にして皆で分け合いました。1人のお皿に山 盛りにおかしが入りそうな可愛い場面もあったのですが、皆で分け合い、和やかな雰 囲気で包まれていました ♥ そんな中あるテーブルから、「お母さんに感謝やなっ」とい う言葉が聞こえました。「どうしてそう思ったの?」と理由を尋ねると"お金を払ってくれ たから"と。どんな時でも周りの方々の支えがあることを忘れず、感謝する気持ちは とっても大切です。そのことに年長さんの今の時期に気づけている子どもたちを心か ら尊敬し、"お菓子を食べた"という結果だけでなく、過程の大切さも伝わっているこ とが感じられ嬉しかったです。当日欠席だった子の分は少し残しておくことに決まり、 翌日。お休みだった子の案で遠足の日に残りのプリッツを1本ずつ皆で頂きました。 「○○君ありがとう!」「いいよ!」と言葉が飛び交い、最後まで温かい時間でした。 (ps<mark>少し残ったお</mark>金について相談すると、"また何か買いたい時があるかもしれない から"と貯金することに。堅実的な子どもたちでした(笑))















### お祈りも できるよ!



足の裏に

砂がつい

ていたって

ことは…







ハロウィン後、骸骨から繋がり、身体の仕組みについて興味が持てるチャンス!…と、小さ い人体模型を準備しました。突然現れた人体模型にびっくりしつつ触ってみると…「動く動 く!キャー!」と大興奮!色んなポーズをさせ遊んだり、人間の身体についての図鑑をの見 て「人の体には色んなものが詰まってるんだね…」と発見したり。「夜になったら動くんちゃ う?」とつぶやきもあり、後日『コールテンくん』の絵本を読んでみました。(デパートのぬいぐる みが夜になったら動くというお話です。)集中して絵本の世界に入り込んでおり、「ほねほね も動くかも…?」と問いかけると、目の輝きを感じました。降園前に台の上に置いたことをみ んなで確認し、「動きたかったら動いていいからね~」と声掛け(笑)何かが起こるかも…と 楽しみに登園した翌朝。①口にご飯粒②足の裏に砂③マフラー④布団を掛けて寝ている と動いた痕跡に興味津々!「○○君見てー!」と喜びがどんどん繋がり、あっという間にファ ンタジーの空間が広がりました。そこで、『人体模型の夜』をテーマに絵で表現してみることに。 「ろくろっ首と砂遊びしてた」「銀座に行ってマフラーを買った」「観光バスで絵本屋に絵本を 借りに行ったのかなぁ」「ホネホネの夜のナイトルーティーンで・・・」「虹に乗って高い建物を眺 めていた」など様々な絵のお話を聞かせてくれました。見えない世界に目を向け、知っている 情報を組み合わせ→絵で表現し→言葉で伝えることができる子どもたちの純粋さや成長を "絵のおはなし"から感じました。心を込めて書いた表現を「どんなお話?」と保護者の方に聞 いてもらえることで、"興味を示してもらえた""受け止めてもらえた"と感じられる機会になりま す。お忙しいことと思いますが、是非ご家庭でもお話を聞いてあげてください…!

### アドベントが始まりました

11月19日 (水) からアドベントが始まりました。 お部屋にはクリスマスの飾りやクリブ、クランツが 飾られ、クランツのろうそくに火を灯し礼拝を守っ ています。1週目から4週目まで毎週1本ずつろ うそくをともす数を増やし、また、アドベントカレン ダーには毎日1つずつ飾りをつけ、クリスマスの日 を心待ちにする子どもたちです。



今月の讃美歌・歌 ♪わたしたちのたべるもの

♪ オブラディ オブラダ クラスの取り組み

クリスマスに向けての取り組みが始まりました。子ど も達が自分で選んだ役割に一生懸命励み、イエス 様のお誕生日をお祝いする準備をしています。